

# JOCオリンピック教室

## ～オリンピックによる授業～

カテゴリー	歴史・意義	アスリート	多様性	日本人
	国際感覚	ボランティア	伝統・文化	(その他)

校種	小	中	高	特	学年等	2年	参加対象	生徒	家庭地域	教職員
教科等	総合的な学習の時間					時期・時間	3学期(1～2月)・2時間			

### 1 プログラムのねらい

○教師役となった、オリンピック（オリンピック出場経験アスリート）から、オリンピック自身の様々な経験を通しての「オリンピズム」や「オリンピックの価値」等についての話を聞くとともに、この価値はオリンピックだけのものではなく、多くの人々と共有し、日常生活にも活かすことのできるものであることを学習する。

### 2 準備等

- 学校施設：教室、体育館、授業使用備品、プロジェクター、DVD、ストーブ
- オリンピック送迎
- 各クラス座席表

### 3 取組の概要

#### 1 第1時限目【運動の時間】

- ・運動が苦手な生徒も参加できるように工夫された授業。(30人31脚)

#### 2 第2時限目【座学の時間】

- ・オリンピックが、オリンピック出場に至るまでのあゆみや出場した経験等を踏まえ、「オリンピックの価値」等を、生徒自身の今後にも活かせるよう分かりやすく伝える。



#### 3 講師経歴

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| (1) 山口 美咲 氏【水泳・競泳】(1/31) | (2) 長岡 千里 氏【ボブスレー】(2/1) |
| ・2016年 リオデジャネイロ大会        | ・2006年 トリノ大会            |
| 400mフリーリレー8位             | 2人乗り15位                 |

### 4 おすすめのポイント

- オリンピック競技について、出場選手による具体的な話を通して、理解を深めると共に「オリンピックの教育的価値」等を学び取ることができる。
- すべての人が楽しむためにスポーツがあることを理解することができる。
- オリンピック出場選手と共に体を動かすことで、運動が苦手な生徒も参加し、スポーツの楽しさを経験することができる。